

■地域のお産サポートをやっています！

地域のお産サポートをやっています！

地域には、病院でだけではなく助産院や自宅でのお産を希望される方がいらっしゃいます。そこで葛飾赤十字産院では、皆様が希望する場所でお産できるよう、開業助産師をサポートしています。

今回は、地域で活躍する開業助産師への支援の方法や、妊娠中、お産中の緊急対応の方法についてご紹介します。

1. 開業助産師との協力体制

当院では、地域で活躍する開業助産師と契約[※]を結び、助産院や自宅での妊婦健診、お産の際の母子の管理について、支援をしています。

妊婦健診は、基本的に当院と契約をしている開業助産師が行い、何か異常が起きた場合は当院での健診やお産に変更します。

お産の方法には2タイプあります。

①自宅・助産院での出産

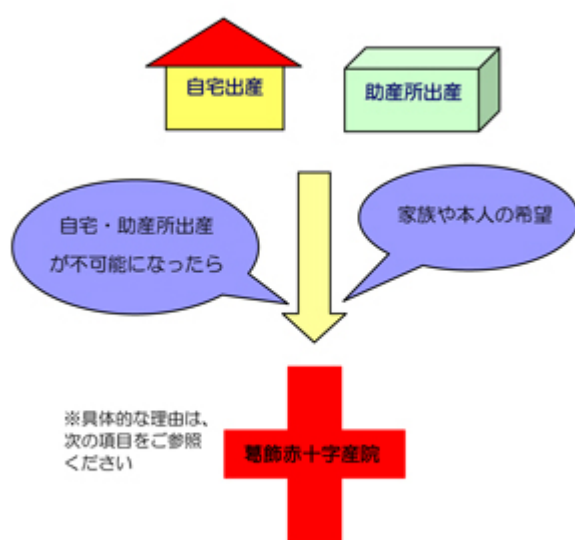
自宅や助産院で出産する方法。経過に問題がなければ、産後はそのまま自宅や助産院で過ごします。

お産の途中やお産後に異常が見られた場合は、救急車で当院に運ばれ、入院となります。

②オープンシステム

当院の分娩室(畳の分娩室)を使い、開業助産師によるケアで出産する方法。

原則として、当院に入院はせず、出産後2時間程度で自宅に帰ります。



※母子に何か異常が起きた場合のため、助産院や開業助産師は、産科医療機関と契約を結ぶ必要があります。

2. 何かあったらどうするの？

助産院などでお産をするためには産科医師による診察と許可が必要です。妊婦検診は、通常、開業助産師が行いますが、当院では26～28週、33～34週、36週の3回の妊婦健診については当院を受診していただき、妊娠経過に異常がないか確認します。その結果、異常がある場合は、当院での妊婦健診、出産となります。

(状況によって、異常があってもオープンシステム〔当院の分娩室を使用するお産〕であれば許可される場合もあります)



また、お産の途中であっても開業助産師が母子の状態に異常があると判断した場合、当院での出産となります。その場合、出産のお手伝いは、原則として当院の助産師と産科医師に交代します。また、生まれた赤ちゃんに対して、医療処置が必要だと判断した場合も、当院のNICU（新生児集中治療室）に入院となります。

3. 私も自宅や助産所で出産できる？

以下の項目をチェックしてみましょう。

一つでもクリアしない項目がある場合は、医療機関での妊婦健診・出産となります

- これまでに大きな病気にかかったり、手術をしたことがない
※大きな病気とは、継続した治療が必要となる病気のこと。
手術は腹式帝王切開術などお腹を切る手術、腹腔鏡での手術どちらも含みます。
- これまでの妊娠で切迫早産などの異常がない
- これまでの出産で大量出血(1000ml以上)などの異常がない
- お腹の赤ちゃんは1人(双子や三つ子ではない)
- 今回の妊娠経過で、赤ちゃんの異常がない
- 今回の妊娠経過で、異常がない(血圧や尿検査、血液検査などの結果を含む)
- (34週以降)逆子ではない
- (36週以降)GBS(B群溶連菌)検査が陰性である
※GBSが陽性の場合、出産時に抗生物質の点滴をします。そのため、助産院等での出産は出来ませんが、**オープンシステムでの出産は可能**です。

4. 現在の契約助産師

当院で契約をしている開業助産師は、以下の助産院に所属しています。

(2013年1月末現在)

【自宅・助産院出産】(50音順)

- ・愛助産院
- ・秋屋助産所
- ・麻の実助産所
- ・あゆみ助産院
- ・大森助産院
- ・柴又ーマタニティハウス 高橋助産院
- ・すこやか助産院
- ・たんぼ助産院
- ・ちほ助産院
- ・橋本助産院
- ・ひな助産院
- ・ホームパース なごみ助産院
- ・松浦助産院
- ・みづき助産院
- ・目白パースハウス

【オープンシステム】(50音順)

- ・愛助産院
- ・秋屋助産所
- ・あゆみ助産院
- ・柴又ーマタニティハウス 高橋助産院
- ・すこやか助産院
- ・ちほ助産院
- ・ひな助産院
- ・橋本助産院
- ・松浦助産院

※詳細については、各助産院にお尋ねください。

さいごに

今回、自宅や助産院での出産について触れてきました。

信頼できる助産師との出産は、希望される方とご家族の安心につながり、かけがえのない時間をもたらしてくれることと思います。

しかし、出産には常に「万が一」のリスクが潜んでいます。医療処置のできない場所での出産には「自分が産む」という覚悟と、普段の生活をより良く(=健康に)していく行動力が必要です。

今一度、新しい家族をどのように迎えたいのかを見つめ、自分にとって最適な出産場所を決めていきましょう。

葛飾赤十字産院 連携助産院研究会 野町寧都